

講習の名称	【選択必修】 予防を重視した教育相談
講習の概要	本講習では、いじめや不登校など、子どもの学校における心理社会的不適応の問題について予防の視点を重視して解説します。具体的には、学校で実施可能な予防的・開発的な教育相談の方法を紹介します。また、いじめに代表される攻撃性の生起メカニズムに関する研究知見の紹介も予定しています。さらに、グループカウンセリングの練習などのエクササイズを通して、予防的・開発的な教育相談の実際について実践的に学びます。
担当講師	関口 雄一（地域教育文化学部担当准教授）
講習開設日	令和3年8月10日（火）
時間数	8:50～16:10（6時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	小白川キャンパス A1（基盤教育1）1階 112教室
対象職種	特定しない
主な受講対象者	小学校 中学校
受講予定人数	24人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	持ち物：ノート，筆記用具 教科書：特に指定しない。参考文献は講義内で紹介します。
評価基準	合格基準 ①全時間出席していること ②テストの得点が60点以上であること
評価の観点	講習内容を理解し，正確に記述できるか否か。
その他特記事項	